

見やすく！分かりやすく！充実した農業・農村の情報を届けます

全国農業新聞を読もう!!

紙面徹底解説 パンフレット

2023年度版

**「見やすい」
「分かりやすい」**

紙面を追求して
週1回発行しています!

全国農業新聞とは

全国農業新聞は、農業委員会ネットワークが発行する農業専門紙です。1952（昭和27）年に創刊し、2022年に70周年を迎えました。

1週間の農政の動きや現場で役立つ栽培技術・流通の情報、魅力的な農家の取り組みなどを幅広く伝え、担い手の皆様の経営発展に役立つ新聞として高く評価いただいております。

常に、より「見やすい」「分かりやすい」新聞を目指して編集・発行しています。ぜひ1度手に取っていただき、情報収集のツールとして全国農業新聞をご購読いただければ幸いです。



全国農業 新聞

一般社団法人全国農業会議所

◆発行日／毎週金曜日

- ◆購読料／新聞本紙＝月額700円（税込）※新聞本紙はもちろん電子新聞も閲覧可能
電子新聞＝月額500円（税込）※電子新聞のみの閲覧

見本紙のご用命、購読のお申し込み、ご相談は、お近くの市町村農業委員会、都道府県農業会議、全国農業新聞ホームページからのお問い合わせやメール等でも受け付けています。

電子新聞のお申し込みは、全国農業新聞ホームページで受け付けています。

メールアドレス●gyomu@nca.or.jp



ホームページアドレス●

<https://www.nca.or.jp/shinbun/>

QRコードはこちら

新聞本紙を購読されている方は、電子版も無料で見ることができます！毎号第1面の右下に載るパスワードを専用サイトで入力すればスマートフォンやパソコンから閲覧できる仕組みです。詳しくはHPへ！

..... **ここがポイント！全国農業新聞**

紙面の内容、特徴

1面	●経済・経営・農地・地域社会問題等、毎週様々なテーマをお伝えします。 週替わりのコラム、特集企画 等 →p 2へ
2面 3面	●農政ニュースをまとめて掲載。忙しくても1週間の動きがすぐ分かります。 ●その時々のお話の農政や農業用語、技術を分かりやすく解説します。 ●第一線で活躍する農業者にスポットを当てて紹介します。 →p 3へ
経営 流通 技術面 地域 くらし面 (4～6面)	●経営に役立つ管理方法や最新技術、話題の商品、先進農家の取り組みなど、農業経営に役立つヒントが盛りだくさんです。 ●2週・4週は、見開きのワイド面。「より読みやすく」を追求しています。 【4面】経営・販売や労務管理、農村女性の活躍のQ & Aコーナー（週替わり）、新しい技術や商品の紹介 等 【5面】経営に役立つ実務情報を載せます。市況（2週）、マーケット情報（4週） 等 ●地域活性化に関する現地事例を紹介します。 【6面】園芸講座（2週・4週）、食生活や農家生活のヒント 等 →p 4、5へ
農業委員会 ネットワーク 通信面 (7面)	●全国の農業委員会の特徴的・先進的活動、活躍を毎週お知らせ。農業委員会活動の参考資料として、 農業委員・推進委員必読 のページです。 ●農地や農家生活の法律相談、農業者年金等、情報提供活動に欠かせない情報が満載。 ●有害鳥獣対策のヒントとなる取り組みを連載。 →p 6へ
地方面 (8面)	●地方ごとの頑張る農業者の記事、農業委員会活動、イベント情報等を掲載。 全国紙ですが地域の話にも強い！身近な方の頑張りが伝わることで地域農業の活力に繋がります。 →p 7へ

農政の動きとかかわる経済・経営・農地・地域社会問題等、毎週様々なテーマをお伝えします

1

2023年(令和5年)4月14日(金)

全 国 農 業 新 聞

(昭和27年3月11日第3種郵便物認可)

第3279号

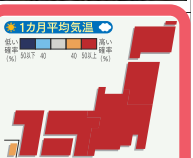


2023年(令和5年) 4月14日 金曜日 4月4日毎朝発行

農地を活かし 担い手を応援する 農業委員会ネットワーク機構

発行所 全国農業会議所 千代田区004 東京都千代田区二番町90-8 中大京橋ビル407号 電話03-6911-1130

元気な野菜づくりに土壌消毒剤 3井化学クロップ8ライコ リソリューション株式会社



お天気クイズ 天気予報で伝えられる「やや強い雨」という表現は、降る雨の量が1時間に何ミリのことをいうでしょうか?

今週の記事から 普及進CAIの画像診断技術 4~5

認定農業者応援宣言! スタディあぐり開用パスワード (有効期限:4月7日~5月4日) r59407

電子版とオンライン講座が無料で見ることができパスワードを掲載

国産小麦に商機

中小の製粉会社、生産者、製パン業者が支え



埼玉で広がる



輸入小麦を国産小麦に切り替え、利用を促す動きが広がっている。パンの加工に適した埼玉県産小麦に目を付けた中小の製粉会社が移り、地元産の生産者と連携してブランド価値を高めた。国産小麦の活用が広がっている。

「パンに向く強力粉が欲しかった」

幸手市 前田食品

埼玉県幸手市にある前田食品(株)の最大製粉部(前田食品(株)幸手製粉部)の三田社長は、2017年に、製粉する小麦を国産切り替えた。国内で使われる小麦はアメリカやオーストラリア、カナダなどから輸入されている。強力粉はパンの生地を膨らませるのに適している。強力粉はパンの生地を膨らませるのに適している。

農業、農政問題について、事例や現場の声を盛り込みながら解説します。

<過去の取り扱い内容>

- ひっ迫する地方行政 最適化活動事例報告
- 農業 企業参入の軌跡
- 農地として残すために 人口減少の影 外国人材のいま



大量・品質を

品質・価格・納期を重視する。現在は18年産に切り替えている。現在は18年産に切り替えている。

粉が魅力に 食感良くなる

AVUPAN 小麦O多粉で、総菜からスイーツ系まで90種類以上のパンを焼く。生地で作りこむカリシヨトトク(油揚げ)は使わない。風味はみもっちりとした食感が特徴という。フランスパンで有名だが、食感もまた異なる。また、食感もまた異なる。

週間気象レポート

地域ごとの気温や降水量の傾向などの気象予報を、すぐに目につく題字下に掲載! 答えが気になる「お天気クイズ」にも挑戦を!



日本の国際競争力

地域エコノミスト・現場探検家 藻谷 浩介

聞いてる話と違うけど

4人の執筆者による週替わりのコラム。思わず「あるある!」「そうそう!」とうなずいてしまうような視点が人気です!

働き方改革

働き方改革の推進は、企業にとって重要な課題の一つである。働き方改革の推進は、企業にとって重要な課題の一つである。

10年間で約1万戸増加

家族経営協定の締結農家数が増加している。家族経営協定の締結農家数が増加している。

経営の転機と展開に役立つ

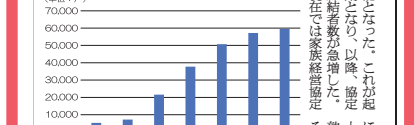
経営の転機と展開に役立つ。経営の転機と展開に役立つ。

制度の有効活用

制度の有効活用。制度の有効活用。

家族経営協定の締結農家数

家族経営協定の締結農家数が増加している。家族経営協定の締結農家数が増加している。



聞いてる話と違うけど

聞いてる話と違うけど。聞いてる話と違うけど。

脳内SDGs

脳内SDGs。脳内SDGs。

農の未来へ

農の未来へ。農の未来へ。

真昼のビール

真昼のビール。真昼のビール。

聞いてる話と違うけど

聞いてる話と違うけど。聞いてる話と違うけど。

農の未来へ

農の未来へ。農の未来へ。

真昼のビール

真昼のビール。真昼のビール。

4人の執筆者による週替わりのコラム。

4人の執筆者による週替わりのコラム。4人の執筆者による週替わりのコラム。

思わず「あるある!」「そうそう!」とうなずいてしまうような視点が人気です!

思わず「あるある!」「そうそう!」とうなずいてしまうような視点が人気です! 思わず「あるある!」「そうそう!」とうなずいてしまうような視点が人気です!

漫画家・コラムニスト 辛酸なめ子

漫画家・コラムニスト 辛酸なめ子。漫画家・コラムニスト 辛酸なめ子。

地域エコノミスト・現場探検家 藻谷 浩介

地域エコノミスト・現場探検家 藻谷 浩介。地域エコノミスト・現場探検家 藻谷 浩介。

石川県農業会議会 山田 修路

石川県農業会議会 山田 修路。石川県農業会議会 山田 修路。

小説家 瀧羽 麻子

小説家 瀧羽 麻子。小説家 瀧羽 麻子。



2面の特徴

◆ここだけ読めば1週間の農政の動きが分かる！

農業者はもちろんのこと、農政の動きを把握している必要がある農業委員会をはじめとする農業関係機関の皆様にもおすすめです。

見逃しがちな公募事業情報も発信します。

▶人ひと … 最先端で活躍する農業人にインタビュー

▶ハニワの農地あっせん日記 … ジャーナリストの榎田みどり氏が監修。農業委員会の様々なエピソードを女性委員のハニワさんがマンガで伝えます。

3面の特徴

解説に重点を置いた面です。専門家による時事解説や、話題の用語や法律改正、新技術など、農業者に詳しく知っていただきたい内容を農家目線で分かりやすく紹介します。

トップの2大注目コーナー

▶なんでも聞いちゃえアグリの話 (3週に掲載)

いまさら聞けない〇〇って何？を対話形式でやさしく解説。新任委員さんや学生さんにもおすすめです。

<過去の解説記事一例>

- ・肥料価格高騰で経営にダメージ
穀物需要増、燃料価格上昇、中国の輸出検査厳格化
- ・みどりの食料システム方が施行
化学農薬・肥料の低減と有機農業の推進へ
- ・高騰する農業生産資材
肥料、飼料、光熱動力、建築資材 いずれも上昇傾向
- ・今年の春・夏が暑かったのはなぜ？
上層と地表の高気圧が記録的に強まった+温暖化傾向

▶アグリとサイエンス (4週に掲載)

目で見て分かりやすい！最新農業技術を紹介。4コマ漫画や豊富な写真で解説します。

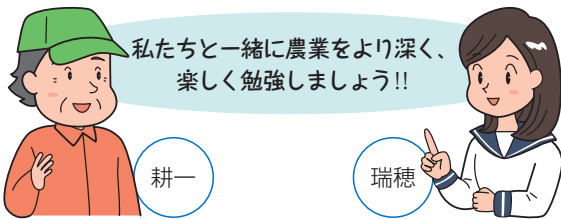
農業を科学する
アグリとサイエンス

土壌病害診断 AI アプリを開発

土壌病害の発生しやすい3段階で表示

2023年4月28日号
「土壌病害診断 AI アプリを開発」より

1面お天気クイズの答え
① 晴れ
② 曇り
③ 雨
④ 雪
⑤ 霧



私たちと一緒に農業をより深く、楽しく勉強しましょう!!

耕一

瑞穂

いなかに住む瑞穂の伯父(50歳)。市の農業委員でもある

都内の普通科高校1年生(16歳)。社会科が得意で好奇心おう盛

現場の生の声がわかる

▶農人伝 … 農政ジャーナリスト榎田みどり氏の構成による農業関係者の生きざまを集中連載

▶つれづれ農日記 … 農業者の生の声をじかに感じる！リレー執筆

<p>1週</p> <p>「循環進展無窮也」 (農)新利根協同農学塾農場 代表 茨城県 上野 裕</p>	<p>2週</p> <p>「畑と心の四季」 うちやま農園 北海道 内山 佳奈</p>	<p>3週</p> <p>「地域の嬉しい食をつくる」 (株)福田農場 取締役 60年続く観光農園3代目 熊本県 福田 浩樹</p>	<p>4週</p> <p>「女ひとり米農家になる記録」 NPO法人百菜劇場 代表 滋賀県 廣部 里美</p>
--	--	---	--

最新の技術や農業機械、
先進農家の取り組みを紹介

認定農業者
応援宣言!



農業経営でお困りのことはありませんか？
疑問のあれこれを分かりやすいQ&A形式で解説し、解決
に導きます

販売促進相談
Q&A
代表取締役社長 平田真一



1週

経営改善相談
Q&A
橋本 英介



2週

農村起業相談
Q&A
代表取締役 佐藤可奈子



3週

人材育成相談
Q&A
米農家の女将 服部都史子



4週



輸入
放置

竹の搬出コスト削減が課題

竹の搬出コスト削減が課題
竹を輸送する際、竹藪から竹を運び出すコストが非常に高く、収益に悪影響を及ぼしている。そこで、竹の搬出コストを削減するために、竹の乾燥機を導入し、乾燥させた竹を搬出することでコスト削減を図っている。乾燥機を導入することで、竹の乾燥時間が短縮され、搬出コストが削減できる。また、乾燥機を導入することで、竹の品質も向上し、収益も向上する。竹の搬出コスト削減が課題の解決策として、乾燥機を導入することが効果的である。

長期保存が可能
10%混ぜ

長期保存が可能
10%混ぜ
竹の長期保存が可能にするには、竹の乾燥と保存が重要である。竹の乾燥機を導入することで、竹の乾燥時間が短縮され、乾燥させた竹を長期保存することが可能になる。また、竹の乾燥機を導入することで、竹の品質も向上し、長期保存が可能になる。竹の長期保存が可能になることで、竹の需要も増加し、収益も向上する。竹の長期保存が可能にするための対策として、乾燥機を導入することが効果的である。

乾
採取量と乳量 慣行と遜色なし

乾
採取量と乳量 慣行と遜色なし
乾草の採取量と乳量の関係について、従来の慣行と比べて遜色なしであることが確認された。乾草の採取量を増やしても、乳量は減少しなかった。これは、乾草の品質が向上したためと考えられる。乾草の品質向上は、牛の健康と生産性を向上させる効果がある。乾草の採取量と乳量の関係について、今後の研究も進められていく。

販売促進相談
Q&A
代表取締役社長 平田真一

「販売促進したいが時間がとれない」
SNSでの発信やホームページの作成は、時間がかかると感じています。しかし、販売促進は必須です。SNSでの発信は、手軽に行うことができ、効果も高いです。ホームページの作成も、テンプレートを利用することで簡単にできます。販売促進のための時間確保は、経営者にとって重要な課題です。効率的な販売促進の方法を探求することが求められます。

「難しいことばかりで、始めよう」と思っているが、始めようと思っても、なかなか行動に移れない。まずは、小さなことから始めてみる。例えば、SNSでの発信や、地域のイベントに参加するなど、まずは行動を起こすことが大切です。また、先輩農家や専門家からアドバイスをもらうことも有効です。販売促進のための第一歩は、行動です。

セミナー
緑肥の始め方とアリアシー

「アリアシー」の魅力を解説
アリアシーは、緑肥として利用される植物です。アリアシーは、窒素固定能力が高く、土壌改良効果があります。また、アリアシーは、害虫忌避効果も発揮します。アリアシーを利用することで、農家の生産性を向上させることができます。アリアシーの始め方とアリアシーの魅力を解説するセミナーを開催します。

講師：藤井 義晴
東京農工大学 名誉教授

話題
日ハム新球場にリリーフカー贈る

プロ野球チーム・北海道日本ハムファイターズが本拠地とする新球場「エスコンフィールドHOKKAIDO」(北海道北広島市)のユティリティビークル(多目的四輪車)「RIVIERA X900」が利用される。日ハムは、このユティリティビークルを新球場に贈る。ユティリティビークルは、農業・牧畜・園芸といった自然を相手にしたフィールドで、移動や物資運搬などに利用される。ユティリティビークルは、農業の生産性を向上させるのに役立つ。日ハムは、ユティリティビークルを新球場に贈ることで、農業の発展を支援する。

話題
耕畜連携で子実用トウモロコシ生産

農研機構(茨城県つくば市)は朝日アグリアム(東京都豊島区)と、短期間性と株元普果性に優れた、食味の良いカボチャの新品種「藍朝交1号」(写真)を共同で育成した。節と節との間が短く、株元から70センチ近までの普果位置が安定する。この誘引など整枝作業をしなくても収穫適期の果実を見つけやすいことから、管理や収穫作業時の軽労化が可能だ。果実は濃い黄色で厚い。粉質系で、加熱調理後にホクホクとした食感になる。国産カボチャの果実は食品加工者から安定供給が求められていて、全国で栽培できる品種の必要性が増している。気象条件にかかわらず株元普果が安定していて、幅広い地域で栽培できる。種子は「果のくみ1号」の商品名で販売する。

話題
シアナミドとオカラミンの発見

養豚から豚肉の加工・流通を展開する株式会社アリアシー(神奈川県平塚市)は、耕畜連携によって飼料作物・子実用トウモロコシによる原料の国産化を進めていく。同社は輸入飼料価格高騰と米の需要減から2021年に子実用トウモロコシに着目し、生産。耕畜連携による国産化へのチャレンジを進め、23年には約150%の収穫量を見込む。国産原料の比率を高める取り組みにより食料自給率向上への貢献、耕畜連携による持続可能な農業の構築、耕作放棄地の活用による農地の再生などが期待できるとする。豚の肥育後期で飼料構成比の約8割に相当する穀類全てを国産原料に切り替えていく計画だ。子実用トウモロコシは飼料用に栽培するトウモロコシのうち、茎葉全体ではなく子実のみを収穫して活用する。

各メーカーなどで開発された新技術・新品種や新発売の農業機械、資材をご紹介します。

マーケティングや農業技術、税金等経営に役立つハウツー情報を連載形式で解説します。

経営に役立つヒントがたくさん

2週・4週は見開きのワイド面でお送りします。
レイアウトを新聞の枠にとられない斬新な形に挑戦し、今まで以上に読みやすい紙面を目指します。

5面はここに注目

◆2週、4週共通

農老若男女問わず農業者の皆様注目!
経営に役立つ管理方法や技術、話題の商品や注目技術など経営に役立つ実務情報が盛りだくさん。

◆2週は市況に特化!



市況はここでチェック!
東京、大阪市場を巡るトピックや果物、食肉鶏卵の市況をご紹介します。



◆4週はマーケット情報に特化!

…農産物流通・販売の専門家が解説します。

青果物流通最前線

流通ジャーナリスト 小林 彰一

国産野菜の話題と動きを解説

マーケティングアイ

マーケティングプロデューサー 平岡 豊

地域における直売所や商品づくりを解説

スーパーの食品流通

流通ライター 渡辺 米英

スーパーの農産物流通の話題・解説

米取引概況

(株)米穀データバンク 佐藤 隆志

米の価格や流通状況など徹底解説

6面はここに注目

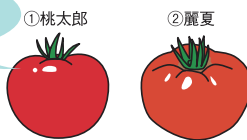


TVでも大人気、藤田智教授の解説により、
野菜づくりのコツを学べます。

新規就農者の皆様、新しい作物の栽培に挑戦される皆様を応援します!

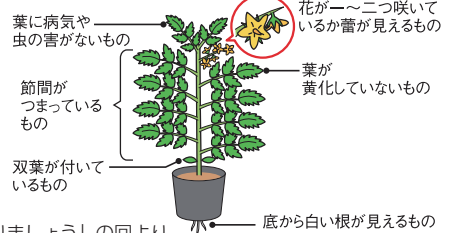
分かりやすい
イラスト付き!

図1 大玉トマトの品種



2023年4月28日号
「大きいトマト (1) -今年はずび作りましょう」の回より

図2 苗選び(良い苗の基準)



人気
記事

現場から考える経営継承

いずれ訪れる「代替わり」。
その際に必要になる手続きについて
解説します。(2週に掲載)

列島最前線

農家や住民が地域活性化を目指す取り組み事例をご紹介します。

食べて健康

健康に過ごすためには正しい食生活が重要です。発酵食など、「健康」につながる食べ方をご紹介します。(4週に掲載)



月に2回、各地から集まる美味しいごちそうをプレゼント!!

地域の農業・食がぐっと身近に

全国紙かつ地域の話題にも強い新聞です

<地元のこんな情報が手に入ります>

- 特徴的な経営を行う経営体
- イベント情報

⇒地元だから視察に行きやすい、イベントに参加しやすい！

- 頑張る新規就農者、活躍する若手、女性農業者のご紹介

⇒ご近所さんが、直売所で手に取った商品の生産者が、身近なあの人々が載っているかも…

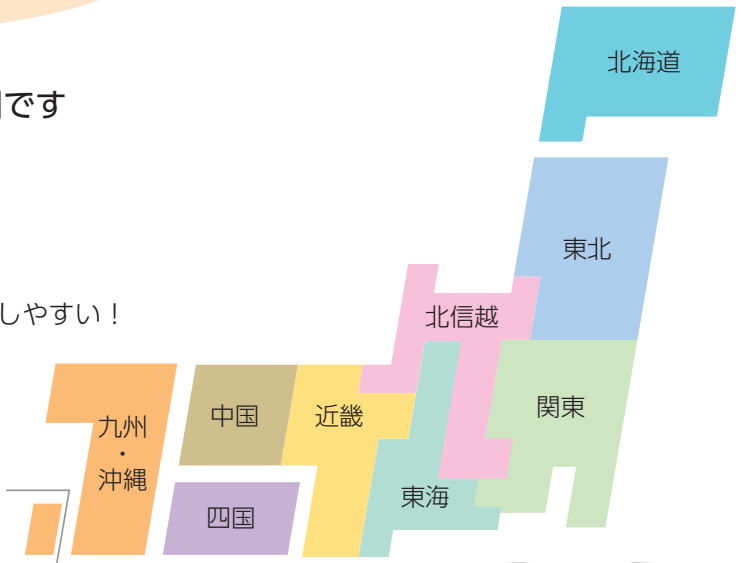
- 特産品や新商品

⇒知らなかった地元の隠れた名物が見つかるかも！

週ごと、地域ごとにお届けする版が変わります。

※下記表は目安です。月ごとに変動する場合がございます

※地方総合版とは、ブロックに関係なく様々な都道府県の記事が載る面です



ブロック	1週	2週	3週	4週
北海道	北海道・東北版	地方総合版	北海道	東日本地方総合版
東北			県版（岩手、福島） ※青森、宮城、秋田、山形は「東北各支局の話題」	
関東	関東版		県版（茨城、栃木、群馬） ※埼玉、千葉、東京、神奈川、山梨は首都圏版	
東海	東海版		中日本地方総合版	
北信越	北信越版			県版（新潟、長野） ※富山、石川、福井は北陸版
近畿	近畿版			県版（京都、兵庫） ※滋賀、大阪、奈良、和歌山は地方総合版
中国	中国版		西日本地方総合版	地方総合版
四国	四国版			地方総合版
九州・沖縄	九州・沖縄版	県版（長崎、熊本、宮崎、鹿児島） ※福岡、佐賀、大分、沖縄は地方総合版		